

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年9月6日(2023.9.6)

【公開番号】特開2022-49587(P2022-49587A)

【公開日】令和4年3月29日(2022.3.29)

【年通号数】公開公報(特許)2022-055

【出願番号】特願2020-155867(P2020-155867)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 2 0

A 6 3 F 5/04 6 6 1

【手続補正書】

【提出日】令和5年8月28日(2023.8.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のリールと、

前記複数のリールにそれぞれ対応する複数のストップボタンと、

内部抽選を行う内部抽選手段と、

前記リールの回転態様及び停止態様を制御するリール制御手段と、

通常区間及び有利区間を制御し、前記有利区間ににおいて補助遊技に係る制御を行う補助遊技制御手段と、を備え、

前記複数のリールは、特定リールを含み、

30

前記複数のストップボタンは、前記特定リールに対応する特定ストップボタンを含み、

前記内部抽選では、複数種類の当選態様の当否が決定され、

前記複数種類の当選態様には、特定当選態様が含まれ、

前記特定当選態様には、第1小役と、第2小役と、第3小役と、の重複当選が対応付けられ、

前記第1小役の配当は、前記第2小役の配当よりも高い配当で、かつ前記第3小役の配当よりも高い配当であり、

前記特定当選態様に当選し、かつ前記複数のストップボタンのうち前記特定ストップボタンが操作される場合において、第1タイミングで操作された場合には、前記リール制御手段によって枚数優先制御が実行されることで前記第1小役が入賞可能であり、前記第1タイミングとは異なる第2タイミングで操作された場合には、前記リール制御手段によって個数優先制御が実行されることで前記第1小役が入賞せず、

前記内部抽選の結果には、第1結果と、第2結果と、が含まれ、

前記補助遊技制御手段は、

前記通常区間で、かつ前記内部抽選の結果が第1結果である場合に、前記第1結果であることに基づき前記有利区間を開始可能であり、

前記通常区間で、かつ前記内部抽選の結果が第2結果である場合に、前記第2結果であることに基づき前記有利区間を開始せず、

前記特定当選態様の当選は、前記第1結果に含まれる、

ことを特徴とする遊技機。

40

50

## 【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、複数のリールと、

前記複数のリールにそれぞれ対応する複数のストップボタンと、

内部抽選を行う内部抽選手段と、

前記リールの回転態様及び停止態様を制御するリール制御手段と、

10

通常区間及び有利区間を制御し、前記有利区間ににおいて補助遊技に係る制御を行う補助遊技制御手段と、を備え、

前記複数のリールは、特定リールを含み、

前記複数のストップボタンは、前記特定リールに対応する特定ストップボタンを含み、

前記内部抽選では、複数種類の当選態様の当否が決定され、

前記複数種類の当選態様には、特定当選態様（例えば、当選エリア「打順チャンス1」）が含まれ、

前記特定当選態様には、第1小役（例えば、チャンス役）と、第2小役（例えば、1枚役D）と、第3小役（例えば、1枚役E）と、の重複当選が対応付けられ、

前記第1小役の配当は、前記第2小役の配当よりも高い配当で、かつ前記第3小役の配当よりも高い配当であり、

前記特定当選態様に当選し、かつ前記複数のストップボタンのうち前記特定ストップボタンが操作される場合において、第1タイミング（例えば、特定リールにおいて停止番号0, 6, 12, 18番に配列された図柄が有効ライン上に回転表示されたタイミング）で操作された場合には、前記リール制御手段によって枚数優先制御が実行されることで前記第1小役が入賞可能であり、前記第1タイミングとは異なる第2タイミング（例えば、特定リールにおいて停止番号1~5, 7~11, 13~17, 19番に配列された図柄が有効ライン上に回転表示されたタイミング）で操作された場合には、前記リール制御手段によって個数優先制御が実行されることで前記第1小役が入賞せず、

前記内部抽選の結果には、第1結果（例えば、非RT状態における内部抽選で当選エリア「打順ベル1」～当選エリア「打順ベル4」、当選エリア「打順チャンス1」～当選エリア「打順チャンス12」、当選エリア「レア役」、当選エリア「通常リプレイ1」、当選エリア「レアリプレイ」、当選エリア「RBB & 1枚役」のいずれかに当選することと、ボーナス成立状態における内部抽選で当選エリア「打順ベル1」～当選エリア「打順ベル4」、当選エリア「打順チャンス1」～当選エリア「打順チャンス12」、当選エリア「レア役」、当選エリア「通常リプレイ1」、当選エリア「レアリプレイ」、当選エリア「1枚役」のいずれかに当選すること）と、第2結果（例えば、非RT状態における内部抽選で当選エリア「RBB」、当選エリア「通常リプレイ2」のいずれかに当選することと、ボーナス成立状態における内部抽選で当選エリア「通常リプレイ2」に当選すること）と、が含まれ、

30

前記補助遊技制御手段は、

前記通常区間で、かつ前記内部抽選の結果が第1結果である場合に、前記第1結果であることに基づき前記有利区間を開始可能であり、

前記通常区間で、かつ前記内部抽選の結果が第2結果である場合に、前記第2結果であることに基づき前記有利区間を開始せず、

前記特定当選態様の当選は、前記第1結果に含まれることを特徴とする。

40

50